トーソー株式会社 ◎お客様相談室 tel. 03-3552-1002
本社 〒104-0033 東京都中央区新川1-4-9 ホームページアドレス http://www.toso.co.jp

TOSO

61594957

ローマンシェード クリエティコード キット 規格品

取扱説明書No.S－170034 初版

取扱説明書

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。
安全にご使用いただくために良くお読みいただき、大切に保管してください。

販売店様・施工業者様へのお願い

本書は、お客様が本製品を適切にご使用いただくための説明･注意事項が記載されております。**必ずお客様にお渡しください。**

目 次

■ 安全上のご注意・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
■ 製品全体図及び部品名称・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
■ スタイル・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
■ 組立方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
■ 製品の取付け/取外し方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11
■ 操作方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13
■ お手入れ方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・14
■ 幕体の左右高さの調整方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・18
■ セーフティー仕様について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18
■ 梱包材の処理方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・19

安全上のご注意（必ずお守りください）

※ 本書は、お買い上げいただいた製品を安全にご使用していただくために特に注意していただくことを表示してあります。取付け前に必ずお読みいただき、適切な取扱いをお願い致します。

● **本書では、表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる、危険や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。**

⚠ **警告**	製品の取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度を示しています。
⚠ **注意**	製品の取扱いを誤った場合、傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度を示しています。

● **本書では、お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し説明しています。**

⊘	製品の取扱いにおいて、その行為を「禁止」する図記号です。
❗	製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を「強制」する図記号です。

■ 取付け上のご注意（取付け前に必ずお読みください）

⚠ 警告

- ⊘ 付属のブラケット取付けネジは木部用です。木部以外には使用しないでください。
- ❗ 本製品を取付ける下地の強度や材質を確認し、施工してください。確実に下地に取付けていない場合は落下の原因になります。
- ❗ 取扱説明書に記載されているブラケット取付け数量と取付け位置は必ずお守りください。本体が落下する恐れがあります。

⚠ 注意

- ⊘ 本製品は屋内用です。屋外へは取付けないでください。
- ⊘ 高温多湿の条件下や水に濡れることが予想される場所へは取付けないでください。
- ❗ 製品は、水平に取付けてください。

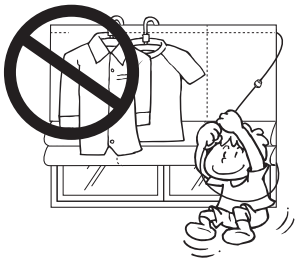
■ 使用上のご注意（ご使用前に必ずお読みください）

⚠ 警告

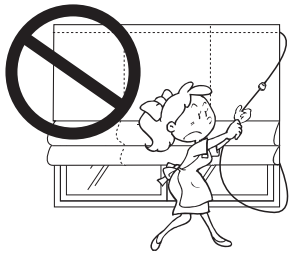
⊘ コードやチェーンが体に巻きついたり、引っかかるようなことをしないでください。事故の恐れがあります。

日本ブラインド工業会

⊘ 製品に物を吊り下げたり、ぶら下がらないでください。製品が破損したり、落下する恐れがあります。

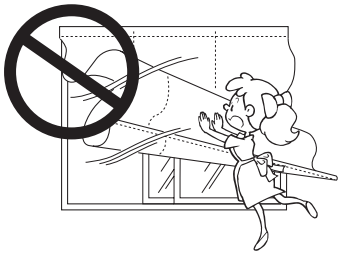


⊘ 急激な操作や無理な操作は、絶対におやめください。製品の落下や、破損などの恐れがあります。



⚠ 注意

⊘ 強風の時は、必ず窓を閉めるか幕体をたたみ上げた状態にしてください。

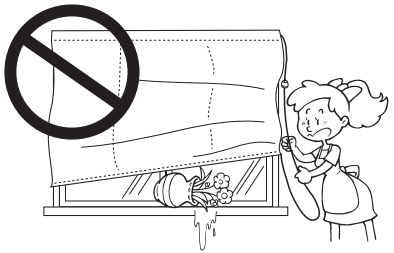


⊘ メカ部の分解や可動部への注油は、破損や故障の原因となりますので絶対におやめください。

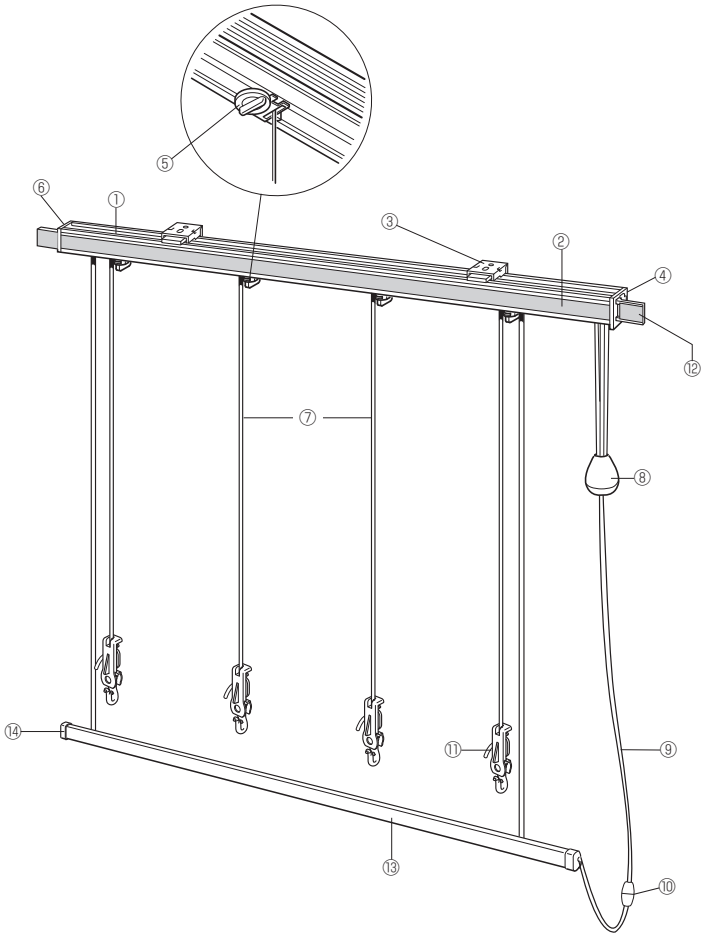
⊘ 火のそばでのご使用は絶対におやめください。

⊘ 必ず操作コードを持って操作を行ってください。幕体やウエイトバーを持って操作を行わないでください。

⊘ 昇降動作の範囲内に破損の恐れがある物や操作の障害となる物を置かないでください。



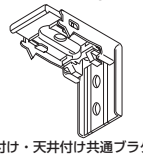
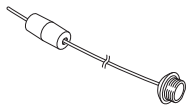
製品全体図及び部品名称



部品名

①ヘッドレール
②挿入式マジックテープ
③ブラケット
④ストッパーケース（ストッパー本体）
⑤コードガイド（コードガイドA/B）
⑥キャップ
⑦昇降コード
⑧コード止め
⑨操作コード
⑩セーフティージョイント
⑪コードアジャスタ（セーフティータイプ）（別売）
⑫リターン（指定時のみ）
⑬ウエイトバー
⑭ウエイトバーキャップ

■ 付属部品

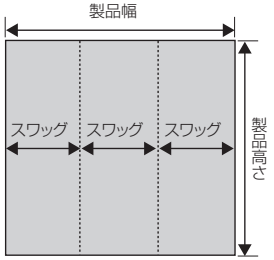
部品名 / 製品幅（mm）	ブラケット  〈正面付け・天井付け共通ブラケット〉	ブラケット取付けネジ（ナベφ3.5×20）	操作コード 
900	2個	2本	1セット
1400	3個	3本	1セット
1900	3個	3本	1セット
2400	4個	4本	1セット

■ 製品重量　1.3kg（プレーンスタイル幅2000mm×高さ2000mmの場合）

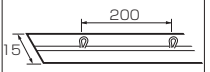
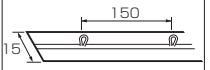
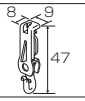
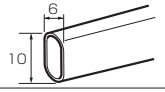
※幕体の重量は含みません。

■ 縫製部品（別売）

• キットの他に必要な縫製部品をご用意しています。下表を参照いただき、別途お求めください。

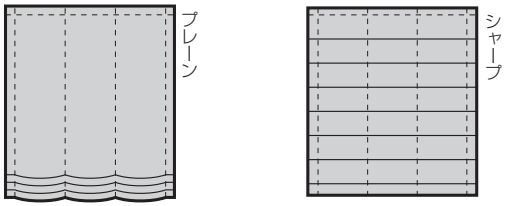


〈トーソー推奨純正部品〉

部品名（mm）		対応スタイル プレーン	対応スタイル シャープ	使用数量例
ループ付きテープ 200		○	—	（製品高さ+100）mm×（スワッグ数+1）本
ループ付きテープ		○	—	（製品高さ+100）mm×（スワッグ数+1）本
テープ用リングS（セーフティータイプ）		○	—	「ループ付きテープ」に取付け ●ループ付テープ200の場合 （製品高さ÷200mm）個×（スワッグ数+1）個 ●ループ付テープの場合 （製品高さ÷150mm）個×（スワッグ数+1）個
コードアジャスタS（セーフティータイプ）		○	○	（スワッグ数+1）個
マジックテープ幕体用（メス側）		○	○	（製品幅）mm
シェイパーテープS	ホワイト、ベージュ、ブラウン、グレー	—	○	●製品高さ～1500mmの場合 （製品高さ方向に120mmピッチ）本×（製品幅mm）個
シェイパー10		—	○	●製品高さ1510～3000mmの場合 （製品高さ方向に150mmピッチ）本×（製品幅mm）個

スタイル

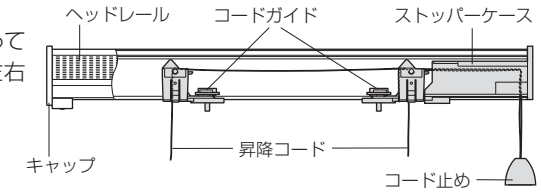
■平窓



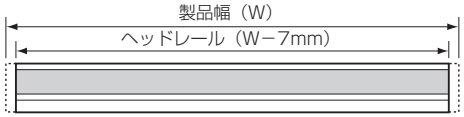
組立方法

※ 部品は右図のように組まれています。

※ 左操作にする場合は、ストッパーケースを向かって左側、キャップを右側、コードガイドをそれぞれ左右逆向きに組み込んでください。

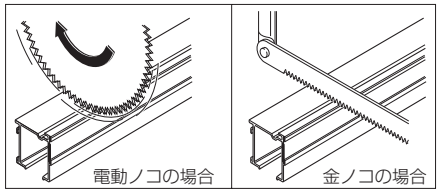


❶ストッパーケース、コードガイド、キャップ、挿入式マジックテープをヘッドレールから取外し、サイズに合わせてヘッドレールをカットしてください。(カット寸法は右図を参考にしてください。)



※ 各部品を取外した後、昇降コードが、ストッパー、ストッパーケースから抜けないようにご注意ください。

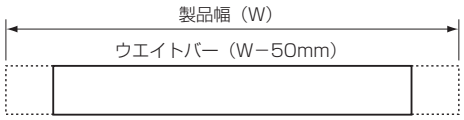
※ ヘッドレールをカットする際、挿入式マジックテープは必ずヘッドレールから取外してカットしてください。



注意

❗ ヘッドレールは、ストッパーケース、ストッパー、コードガイドが組み込まれていない状態でカットしてください。カットした後はヘッドレール内の切りくずを完全に取り除いてください。ストッパーケース、ストッパー、コードガイド内に切りくずが入ると正常に動作ができなくなる場合があります。

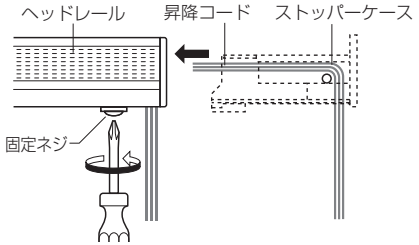
❷ウエイトバーをサイズに合わせてカットしてください。(カット寸法は右図を参考にしてください。)



❸ストッパーケースをヘッドレールに取付けてください。

※ 昇降コードは、ヘッドレールの中に入れておいてください。

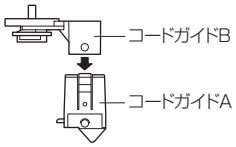
※ 昇降コードをストッパーケースに、はさみ込まないようご注意ください。



注意

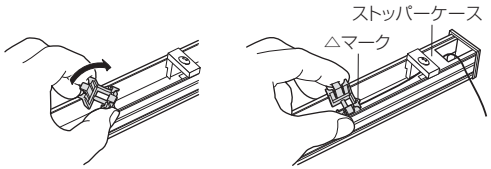
❗ ストッパーケースを固定する際、固定ネジはストッパーが確実に固定される程度に締め付けてください。強く締めすぎると正常に昇降動作ができなくなる場合があります。

❹コードガイドをコードガイドAとコードガイドBの2つの部品に分割してください。



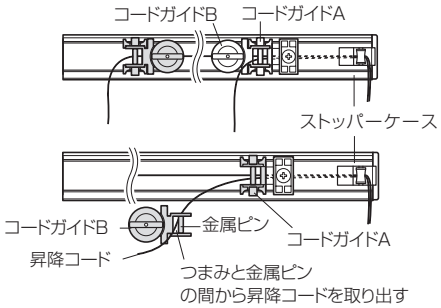
❺ヘッドレールの溝を上に向けて、コードガイドAを45°ひねりながら差込んでください。

※ コードガイドAの△マークをストッパーケースに向けて取付けてください。

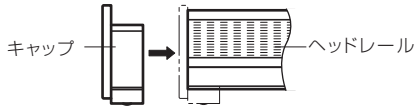


❻コードガイドBのつまみをストッパーケース側に向けてコードガイドAに取付けてください。昇降コードを金属ピンの外側から取り出してください。

❼ストッパーケースの隣りのコードガイドBだけはつまみをキャップ側に向けてつまみと金属ピンの間から昇降コードを取り出してください。昇降コードを取り出してからコードガイドに取付けてください。

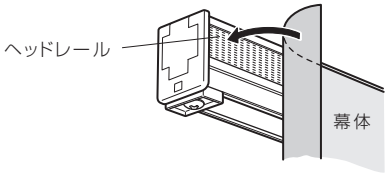


❽キャップをヘッドレールに差し込み(操作の反対側)、⊕ドライバーで締めつけて固定してください。



❾ヘッドレールに幕体(別売)を取付けてください。

※ 幕体の取付け方は、各スタイルの場合に従ってください。

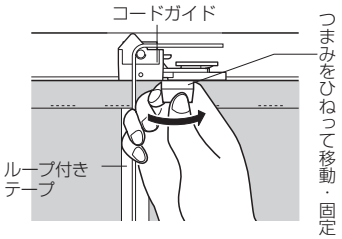


プレーンスタイルの場合

❶コードガイドをループ付きテープの位置に移動して固定してください。

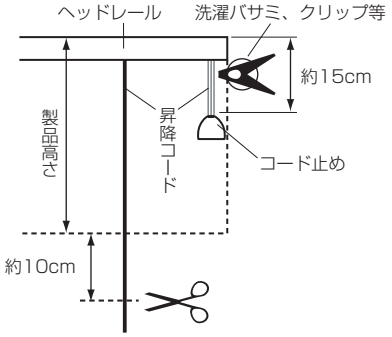
①コードガイドBをコードガイドAに固定したまま、ループ付きテープの位置に移動してください。

②再度コードガイドのつまみを90°ひねり、固定してください。



❷コード止めが、ヘッドレール上部より15cmの位置（または操作する際に握りやすい位置）にくるように、洗濯バサミやクリップ等で昇降コードを仮止めしてください。（仮止めは操作時に取外してください。）

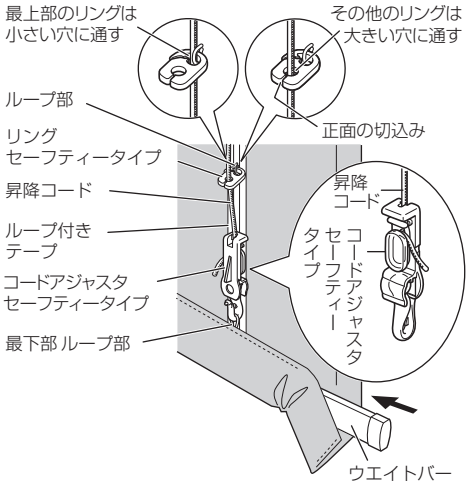
※各昇降コードは製品高さ+10cm程度の長さを残してカットしてください。



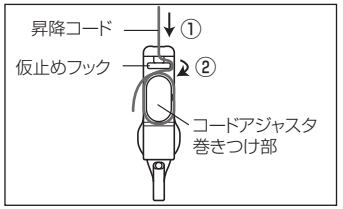
❸ループ付テープ最下部のループ部へ、コードアジャスタを取付けてください。

❹最上部のリングについては、リングの小さい方の穴に昇降コードを通してください。

❺その他のリングについては、リングの大きい方の穴に昇降コードを通してください。幕体上部から順に通します。万が一通し忘れた場合には、リング正面の切込みから昇降コードを入れることもできます。



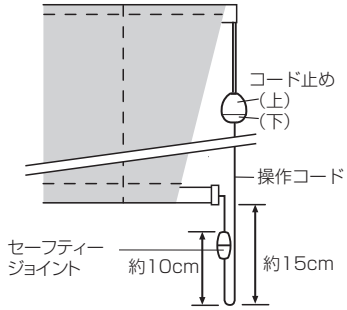
❻幕体の左右高さのバランスを調整しながら、各昇降コードの張り具合が同じになるように、昇降コードをコードアジャスタに巻き付けてください。コードアジャスタの上部から昇降コードを通し(①)、固定位置をコードアジャスタ上部に合わせてください。コードは、仮止めフックに引っ掛けて反対側の方向に振ると(②)仮止めができます。余った昇降コードをコードアジャスタに巻きつけてください。



❼ウエイトバーキャップに操作コード（セーフティージョイント側）を通してから端部を結び、ウエイトバーに取付けてください。

❽ウエイトバーを幕体に差し込んでください。

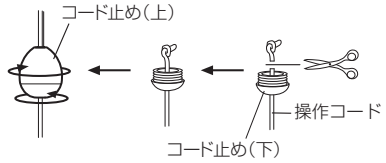
❾セーフティージョイントが右図の位置（操作コード最下点より約10 cm）になるよう操作コードの長さを調整し、コード止め（下）をコード止め（上）に取付けてください。



●操作コードの長さ調整

①操作コードをカットしてください。

②操作コードを結び、コード止め(上)に取付けください。



シャープスタイルの場合

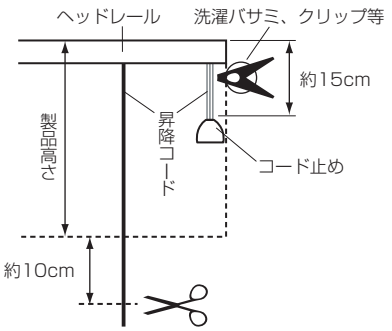
❶両端にあるコードガイドは、ヘッドレール両端より8cm（昇降コードが下がる位置まで）の位置に移動して固定してください。

❷中間のコードガイドは、昇降コードの下がる位置が等間隔になる位置へ移動して固定してください。

※固定方法はP.8「プレーンスタイルの場合❶」を参照してください。

❸コード止めが、ヘッドレール上部より約15cmの位置（または操作する際に握りやすい位置）にくるように、洗濯バサミやクリップ等で昇降コードを仮止めしてください。（仮止めは操作時に取外してください。）

※各昇降コードは製品高さ+10cm程度の長さを残してカットしてください。



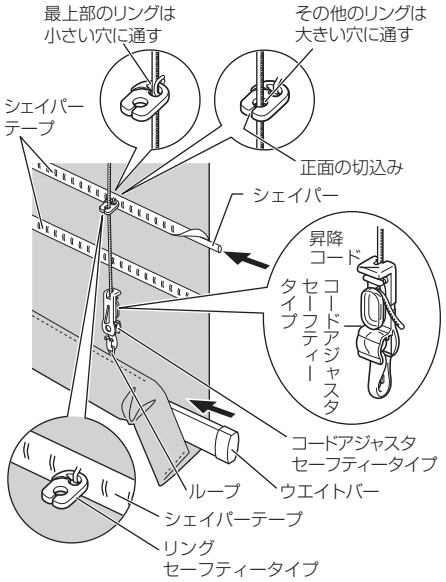
❹最下部のループ部に、コードアジャスタを取付けてください。

❻シェイパーテープにリングを取付けてください。

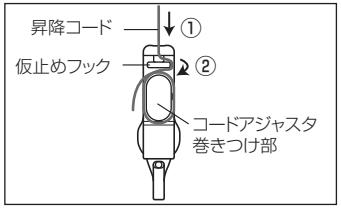
※リングを取付ける位置は幕体を取外す際に印をつけておいてください。(P.15参照ください)

❼最上部のリングについては、リングの小さい方の穴に昇降コードを通してください。

❽その他のリングについては、リングの大きい方の穴に昇降コードを通してください。幕体上部から順に通します。万が一通し忘れた場合には、リング正面の切込みから昇降コードを入れることもできます。



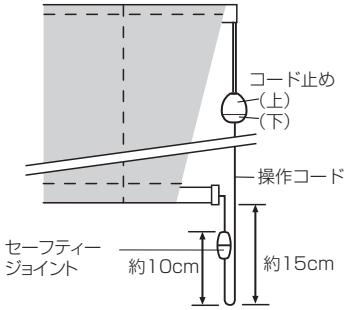
❾幕体の左右高さのバランスを調整しながら、各昇降コードの張り具合が同じになるように、昇降コードをコードアジャスタに巻き付けてください。コードアジャスタの上部から昇降コードを通し(①)、固定位置をコードアジャスタ上部に合わせてください。コードは、仮止めフックに引っ掛けて反対側の方向に振ると(②)仮止めができます。余った昇降コードをコードアジャスタに巻きつけてください。



❽ウエイトバーキャップに操作コード(セーフティージョイント側)を通してから端部を結び、ウエイトバーに取付けてください。

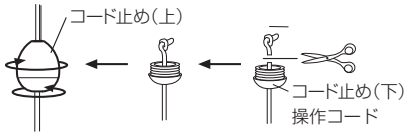
❾ウエイトバーを幕体に差し込んでください。

❿セーフティージョイントが右図の位置(操作コード最下点より約10cm)になるよう操作コードの長さを調整し、コード止め(下)をコード止め(上)に取付けてください。



●操作コードの長さ調整

①操作コードをカットしてください。
②操作コードを結び、コード止め(上)に取付けください。



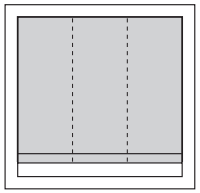
製品の取付け/取外し方法

⚠注意

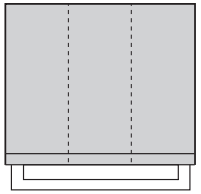
⊘ 付属部品の取付けネジは木部用です。木部以外には使用しないでください。

■取付けの種類

〈天井付け〉
窓枠の内側に取付ける方法

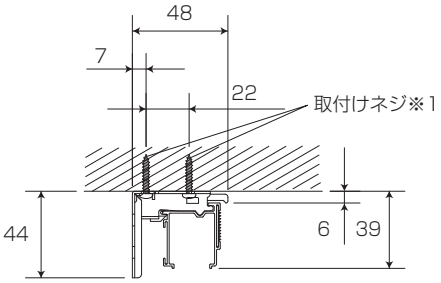


〈正面付け〉
窓枠の外側に取付ける方法

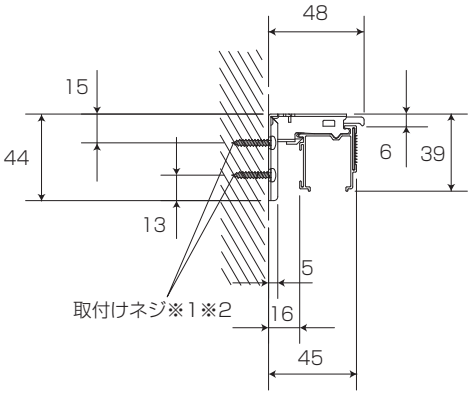


■取付け寸法図(mm)

〈 天井付け 〉



〈 正面付け 〉

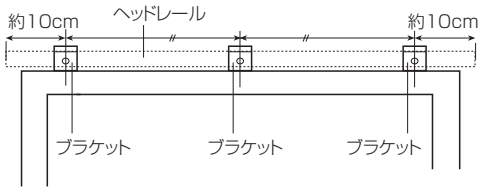


※1取付けネジは下地位置の状況に応じて図のどちらかの位置に取付けてください。
※2幅が2010mmを超える製品を正面付けする場合は、ブラケットの上のネジ穴で固定してください。

■ ブラケットの取付け位置

● 両側のブラケットは、ヘッドレール両端から約10cmの位置に取付けネジ（ナベφ3.5×20）で取付けてください。

※ ブラケットの使用数は下表の通りです。使用数は必ずお守りください。



製品幅（mm）	ブラケット使用数
～1200	2個
～2000	3個
～2400	4個

※ 製品幅1210mm以上の場合は、ブラケットが3個以上必要となりますので、それぞれ等間隔になるように取付けてください。

⚠ 注意

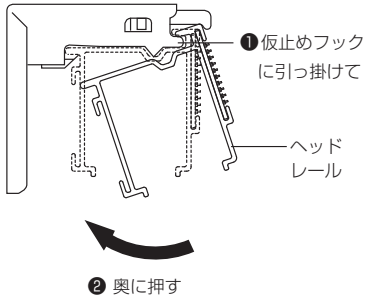
❗ ブラケットの取付け位置により、故障の原因となる場合があります。

■ ヘッドレール（本体）の取付け/取外し方法

〈取付け方法〉

❶ ヘッドレールをブラケットの仮止めフックに引っ掛けてください。

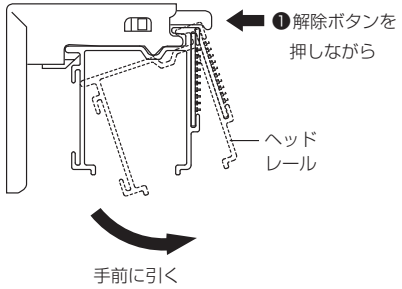
❷ 本体を奥に「カチッ」と押し込んでください。



〈取外し方法〉

❶ ブラケットの解除ボタンを押し、ヘッドレールを手前に引いてください。

❷ 本体を仮止めフックから外してください。



⚠ 注意

❗ 本体取付け後、確実に本体がブラケットに固定されているか確認してください。

操作方法

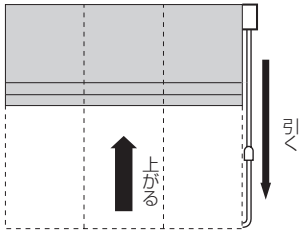
⚠ 注意

❗ 幕体の昇降操作は必ず操作コードで行ってください。

❗ 幕体を降ろすときは必ず操作コードに手を添えて操作してください。
途中で手を離すと幕体が勢いよく降りることがあり危険です。

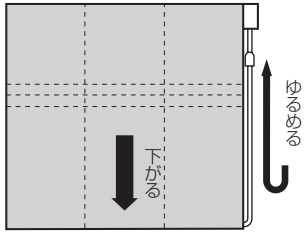
■ 幕体の上げ方

操作コードを引き、止めたい位置でゆるめると止まります。



■ 幕体の降ろし方

操作コードを5cmほど引き、次にゆるめると下がります。



● ストッパーのストップと解除は交互に作動します。

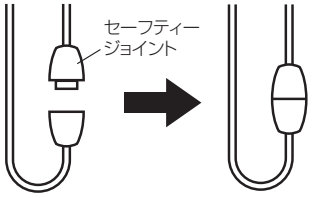
■ セーフティージョイントについて

⚠ 警告

🚫 お子様を操作コードで遊ばせないでください。首や体に巻き付く等して思わぬ事故を招く恐れがあります。

● セーフティージョイントは操作コードがお子様の首や体に巻き付いた場合、危険を回避する為に、操作コードを分離させるための部品です。

● セーフティージョイントに力がかかったり、セーフティージョイントの近くを持って操作すると、セーフティージョイントが外れます。セーフティージョイントが外れた場合は、そのまま使用せずに、再びはめ直してからご使用ください。



お手入れ方法

幕体のお手入れについて

●幕体裏面の取扱い方法を記載したラベルを確認してください。
●洗濯絵表示ラベルが付いている場合は、ラベルの記載内容にしたがってください。
●お手入れ方法ラベルが付いている場合は、ラベルの記載内容にしたがってください。

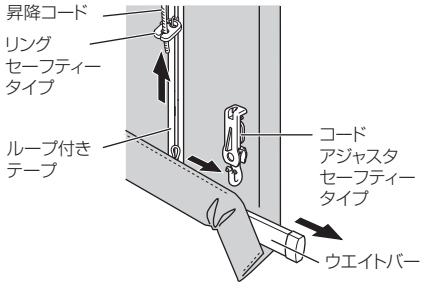
※ヘッドレールから幕体を取外した後、昇降コードはコードガイドから抜けないように必ず束ねて結んでおいてください。

■ 幕体の取外し方法

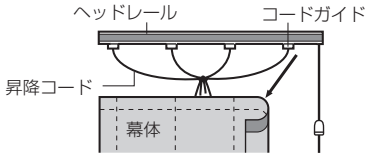
プレーンスタイルの場合

※ 昇降コードをコードアジャスタから取外す前に、あらかじめ昇降コードへ（コードアジャスタ上端部の位置に）ペンで印をつけておくと、後で昇降コードを巻く位置の目安となり、取付けしやすくなります。その際、幕体をペンで汚さないようにご注意ください。

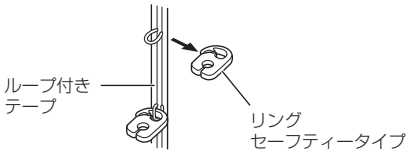
❶幕体を降ろしてください。
❷コードアジャスタから昇降コードをほどいて、コードアジャスタをループ付きテープから取外してください。
※ コードアジャスタは無くさないように保管しておいてください。
❸ウエイトバーを幕体より取外してください。



❹ヘッドレールから幕体を取外してください。
❺昇降コードはコードガイドから抜けないように必ず束ねて結んでおいてください。



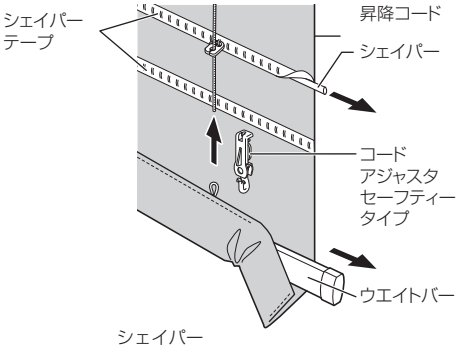
❻ループ付きテープからリングを取外してください。
※ リングは無くさないように保管しておいてください。



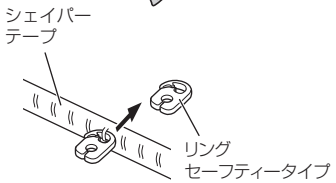
シャープスタイルの場合

※ 以下の位置にあらかじめペンで印をつけておくと、後で幕体の取付けがしやすくなります。その際、幕体をペンで汚さないようにご注意ください。
●昇降コード・・・・・・・・・・・・・・・・コードアジャスタ上端部の位置。
●シェイパーテープ・・・・・・・・・・・コードアジャスタを取付けている位置。
リングを取付けている位置。

❶幕体を降ろしてください。
❷コードアジャスタから昇降コードをほどいて、コードアジャスタを幕体から取外してください。
※ コードアジャスタは無くさないように保管しておいてください。
❸ウエイトバー、シェイパーを取外してください。
※ シェイパーは無くさないように保管しておいてください。
❹ヘッドレールから幕体を取外してください。



❺シェイパーテープからリングを取外してください。
※ リングは無くさないように保管しておいてください。
❻コード類はコードガイドから抜けないように必ず束ねて結んでおいてください。（P.14幕体の取外し方法プレーンスタイルの場合参照）



■ 幕体の取付け方法

プレーンスタイルの場合

❶ヘッドレールに幕体を取付けてください。

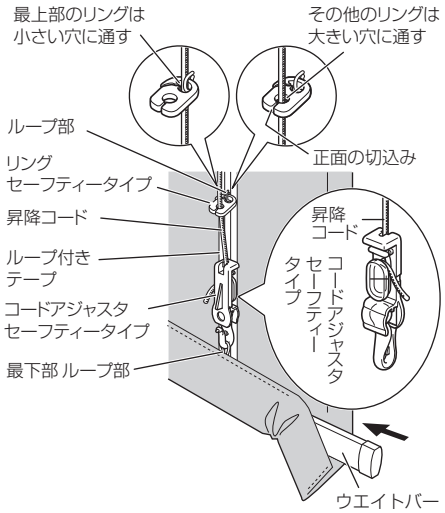
❷リングの小さい方の穴をループ付きテープのループ部に取付けてください。

❸最下部のループ部へは、コードアジャスタを取付けてください。

❹ウエイトバーを幕体に差し込んでください。

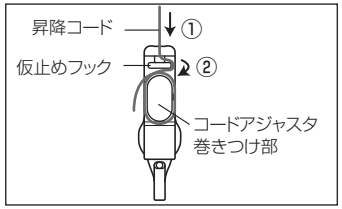
❺最上部のリングについては、リングの小さい方の穴に昇降コードを通してください。

❻その他のリングについては、リングの大きい方の穴に昇降コードを通してください。幕体上部から順に通します。万が一通し忘れた場合には、リング正面の切込みから昇降コードを入れることもできます。



❼幕体の左右高さのバランスを調整しながら、各昇降コードの張り具合が同じになるように、昇降コードをコードアジャスタに巻き付けてください。コードアジャスタの上部から昇降コードを通し(①)、固定位置をコードアジャスタ上部に合わせてください。コードは、仮止めフックに引っ掛けて反対側の方向に振ると(②)仮止めができます。余った昇降コードをコードアジャスタに巻きつけてください。

※昇降コードの固定位置はもともとコードを巻きつけた所(あるいはペンで印をつけた所)を目安にしてください。



シャープスタイルの場合

❶ヘッドレールに幕体を取付けてください。

❷コードアジャスタを最下部のループに取付けてください。

❸シェイパーをシェイパーテープに差し込んでください。

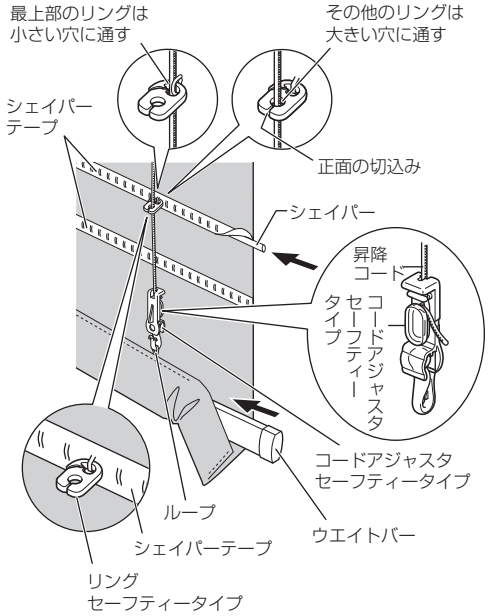
❹ウエイトバーを幕体に差し込んでください。

❺シェイパーテープにリングを取付けてください。

※リングを取付ける位置は幕体を取外す際に印をつけておいてください。(P.15 参照ください)

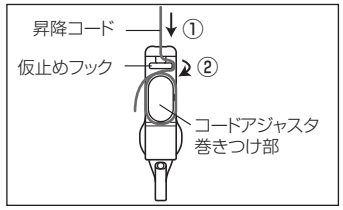
❻最上部のリングについては、リングの小さい方の穴に昇降コードを通してください。

❼その他のリングについては、リングの大きい方の穴に昇降コードを通してください。幕体上部から順に通します。万が一通し忘れた場合には、リング正面の切込みから昇降コードを入れることもできます。



❽幕体の左右高さのバランスを調整しながら、各昇降コードの張り具合が同じになるように、昇降コードをコードアジャスタに巻き付けてください。コードアジャスタの上部から昇降コードを通し(①)、固定位置をコードアジャスタ上部に合わせてください。コードは、仮止めフックに引っ掛けて反対側の方向に振ると(②)仮止めができます。余った昇降コードをコードアジャスタに巻きつけてください。

※昇降コードの固定位置はもともとコードを巻きつけた所(あるいはペンで印をつけた所)を目安にしてください。



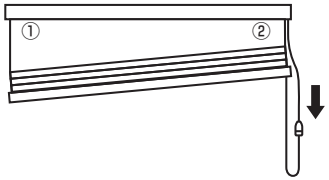
幕体の左右高さの調整方法

❶幕体取付け後、幕体を上げてみて、左右の高さが合っているかどうか確認してください。

❷合っていない場合は幕体を降ろした状態で、各昇降コードの張り具合が、同じになるよう次の手順で調整を行ってください。

① 下がっている側のコードアジャスタに巻いている昇降コードを短めに巻き直してください。

② 上がっている側のコードアジャスタに巻いている昇降コードを、長めに巻き直してください。

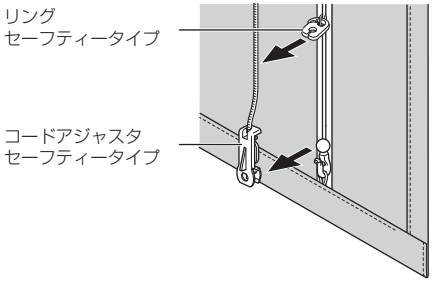


セーフティー仕様について

※セーフティー仕様(安全対策品)を使用しても、事故が完全に回避できるわけではありません。危険性を十分に認識したうえでご使用をお願い致します。

荷重による昇降コードの分離

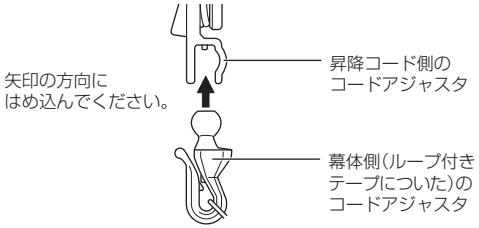
●昇降コードに一定の荷重がかかると幕体から昇降コードが外れます。



昇降コードが幕体から外れた際の戻し方

❶リング正面の切込みから昇降コードを入れてください。

❷分離したコードアジャスタを元に戻してください。



※着脱テープ(オプション)をご使用の場合は、セーフティー仕様になりません。

梱包材の処理方法

● 梱包材は可燃ゴミと不燃ゴミに分別して処分してください。
● 各自治体により分別基準が異なりますので、それぞれの自治体の規定に従って処理してください。